

を積極的に実施し、地域住民の拠点施設として活発な活動を展開します。

【生涯学習施設】上齋原文化センター・奥津歴史資料館・富教育歴史資料館等をネットワーク化し、新しくなった町を学習する活動を本年度も計画します。

【体育振興】文化スポーツセンターを核に、15体育施設を有効かつ効率的に運営します。地区公民館と連携し、ニュースポーツの普及、健康教室や水泳教室等の充実に努め、青少年健全育成と中老年人的健康増進を目指します。来年2月の「総合型地域スポーツクラブ」の設立を目指して環境づくりに努めます。

＊特別会計

◆津山・富線共同バス運行事業  
高齢者、高校生を中心とした利用者の増加に努めます。

◆奨学会  
社会に貢献する人材を育成するための援助を行います。

◆専用水道・飲料水供給施設等  
◆各簡易水道  
◆上水道事業

専用水道1地区、飲料水供給施設15地区、簡易水道施設

9地区となり、水道使用料の改正、管理体制と業務の見直しを行い、サービス向上と安全安心な水の提供に努めます。

◆国民健康保険

従来の老人保健拠出金にかわる後期高齢者支援金の拠出を、被保険者が保険税で負担することとなります。退職者医療制度が65歳未満までとなり、前期高齢者交付金が交付され、保健事業は特定健診と保険者に義務づけられます。直診施設の診療所は、地域医療施設として健全運営に努めます。

◆介護保険

【保険】介護を必要とする高齢者に様々な保険給付を行います。高齢者を対象に、地域支援事業を実施して、効果的な介護予防事業に取り組みます。

【介護サービス】実情に即した介護予防支援計画を作成し、高齢者が安心して生活が継続できるように介護予防に努めます。

◆老人保健  
4月より後期高齢者医療制度が施行されるため、平成20年3月診療の1カ月分の予算となります。事務整理期間の2年間は特別会計が存続します。

◆後期高齢者医療

市町村から岡山県後期高齢者医療広域連合に移行しますが、市町村は窓口業務、保険料徴収等を行い、広域連合に納めます。

◆農業集落排水事業、林業集落排水事業  
各振興センターと連携し、適正な維持管理体制を整備します。

◆公共下水道  
大規模農道以北の工事を予定しています。供用開始地区では、早期接続及び下水道の正しい使い方の啓発、施設の適正な維持管理を行える体制を整備します。

◆国保病院事業  
福祉向上と地域医療の中核病院として、住民の期待に応えられる医療の提供を目指して、効率的で健全な運営に努めます。

◆第7財産区、羽出財産区、富財産区  
これらの会計についてもそれぞれ所要額を計上しています。

可決・承認された案件などの概要をお知らせします。

平成19年度補正予算

一般会計

◆一般会計  
補正額 2億2,703万5千円減額  
予算総額 110億4,949万6千円

特別会計

◆奨学会  
補正額 72万円  
予算総額 992万6千円

◆飲料水供給施設等  
補正額 201万9千円減額  
予算総額 1,797万4千円

◆越畑飲料水供給施設  
補正額 14万5千円

予算総額 261万6千円

◆国民健康保険(事業勘定)  
補正額 58万7千円  
予算総額 16億8,892万6千円

◆国民健康保険(直営診療施設勘定)  
補正額 1,133万2千円  
予算総額 2億8,322万5千円

◆老人保健  
補正額 2,613万5千円  
予算総額 21億4,423万9千円

◆介護保険(保険事業勘定)  
補正額 29万8千円  
予算総額 14億351万7千円

◆簡易水道  
補正額 5,036万5千円

特別会計予算 (単位：千円)

会計名	予算額
津山・富線共同バス運行事業	4,600
奨学会	8,690
飲料水供給施設等	15,705
越畑専用水道	2,134
国民健康保険(事業勘定)	1,609,840
国民健康保険(直営診療施設勘定)	283,531
老人保健	185,876
後期高齢者医療	186,981
介護保険(保険事業勘定)	1,385,433
介護保険(介護サービス事業勘定)	14,761
簡易水道	188,395
香々美簡易水道	8,930
農業集落排水事業	347,262
林業集落排水事業	14,900
公共下水道	692,757
第7財産区	2,660
羽出財産区	2,206
富財産区	1,700
計	4,956,361

企業会計収益的収支予算 (単位：千円)

会計名	予算額
国民健康保険病院	1,230,350
水道事業	245,792